



アート引越センター株式会社

横浜市と「災害時における物資の輸送・荷役作業等の支援協力に関する協定」を締結

横浜市役所にて協定式を実施いたしました

災害時に横浜市と連携し、迅速かつ円滑に被災地支援を行います

アート引越センター株式会社（本社：大阪府市、代表取締役社長：寺田 政登）は、9月4日、横浜市と「災害時における物資の輸送・荷役作業等の支援協力に関する協定」を締結いたしました。

当日は、当社担当者らが横浜市役所を訪問し、横浜市の各ご担当者様にもご参加いただき、協定式を実施いたしました。

【協定に至った背景について】

当社は阪神・淡路大震災をはじめ、災害時には当社ネットワークを使い独自に被災地支援を行って参りましたが、災害時に、より迅速かつ円滑な支援を行うためには、自治体との連携が必要不可欠であると考えております。

今後もアート引越センターでは、当社の持つリソースやノウハウを最大限に活かして、横浜市と連携しながら災害時の支援協力を積極的に行い、被災地への支援に取り組んでまいります。



協定式の様子

左：アート引越センター株式会社
エリア統括ブロック長 小林 直人

右：横浜市 危機管理監 高坂 哲也 様

【協定締結日】 令和6年9月4日（水）

【協定式 参加者】

横浜市	危機管理監	高坂 哲也 様
同	危機管理室 危機管理室長	稲村 宣泰 様
同	危機管理室 危機管理部長	黒岩 大輔 様

アート引越センター株式会社	エリア統括ブロック長	小林 直人
同	経営企画部 副部長	白川部 毅
同	広報宣伝部 副部長	森岡 光明

【協定内容】

- ・ 災害時の物資輸送の支援協力
- ・ 災害時の荷役作業等の支援協力

【協定式でのコメント】

・横浜市 危機管理監 高坂 哲也 様

本日はお忙しい中、横浜市役所まで足をお運びいただきありがとうございます。横浜市には377万人の市民がおり、避難所だけでも459を数え、首都直下地震が起きた際には、大きな被害があることが想定されています。今回の協定は、アート引越センター様としては、東日本で初めての締結とのことで、尽力いただき感謝申し上げます。今年の1月に発生した「令和6年能登半島地震」でも物資の輸送は大きな課題でした。横浜市としては今回の協定に非常に期待しております。

引越しのプロであるアート引越センター様の力をお借りすることができるのは、非常に心強く感じております。今後ともよろしく願いいたします。

・アート引越センター株式会社 エリア統括ブロック長 小林 直人

当社の事業エリアは日本全国をほぼ網羅しており、さらに地元にも密着した営業活動を行っているため、災害が起こった際には迅速かつ円滑にバックアップできる体制があります。この度、横浜市様と直接協定を締結させていただくことができました。当社では、災害が起きた際、被災地の皆様が1日でも早く普通の生活に戻れるようにスピーディーに輸送を行っていきたいと考えています。

■ 本件に関するお問合せ先 ■

アート引越センター株式会社 広報宣伝部 森岡・中川・永野
TEL 06-6946-0143